



連盟主催各大会 歴代優勝チーム

春季大会

平成 年度	開催回	優勝チーム	参 加 チーム数
5 年度	第 1 回	鷺沼ヤングホークス	30
6 年度	第 2 回	土橋ウルフ	21
7 年度	第 3 回	土橋ウルフ	22
8 年度	第 4 回	宮崎台バーズ	18
9 年度	第 5 回	有馬フレンズ	18
10 年度	第 6 回	花の台フラワーズ	17
11 年度	第 7 回	宮崎モンスターズ	16
12 年度	第 8 回	馬絹メイツ	18
13 年度	第 9 回	馬絹メイツ	19
14 年度	第 10 回	向丘サンダース	19
15 年度	第 11 回	宮崎台バーズ	19
16 年度	第 12 回	富士見台ウルフ少年野球クラブ	20
17 年度	第 13 回	富士見台ウルフ少年野球クラブ	19
18 年度	第 14 回	向丘サンダース	19
19 年度	第 15 回	向丘サンダース	19
20 年度	第 16 回	リトルグリーンズ	19
21 年度	第 17 回	リトルグリーンズ	21
22 年度	第 18 回	南野川ブルーアローズ	20
23 年度	第 19 回	馬絹メイツ	21

防犯大会

平成 年度	開催回	優勝チーム	参 加 チーム数
7 年度	第 28 回	土橋ウルフ	21
8 年度	第 29 回	有馬フレンズ	18
9 年度	第 30 回	菅生サンダース	23
10 年度	第 31 回	神木マーキュリーズ	17
11 年度	第 32 回	宮崎モンスターズ	16
12 年度	第 33 回	リトルグリーンズ	19
13 年度	第 34 回	宮崎台バーズ	19
14 年度	第 35 回	有馬フレンズ	19
15 年度	第 36 回	向丘サンダース	19
16 年度	第 37 回	向丘サンダース	19
17 年度	第 38 回	リトルグリーンズ	19
18 年度	第 39 回	南野川ブルーアローズ	19
19 年度	第 40 回	南菅生ワイルダース	19
20 年度	第 41 回	鷺沼ヤングホークス	19
21 年度	第 42 回	リトルグリーンズ	21
22 年度	第 43 回	南野川ブルーアローズ	20
23 年度	第 44 回	鷺沼ヤングホークス	21

＊平成 5 年度までは向丘地区で開催 (第 1 回から第 26 回まで)



秋季大会

平成 年度	開催回	優勝チーム	参 加 チーム数
5 年度	第 1 回	土橋ウルフ	30
6 年度	第 2 回	有馬フレンズ	23
7 年度	第 3 回	土橋ウルフ	21
8 年度	第 4 回	有馬フレンズ	18
9 年度	第 5 回	土橋ウルフ	18
10 年度	第 6 回	花の台フラワーズ	18
11 年度	第 7 回	土橋ウルフ	17
12 年度	第 8 回	土橋ウルフ	19
13 年度	第 9 回	宮崎台バーズ 設立 10 周年記念大会	19
14 年度	第 10 回	野川南台ブルーアローズ	19
15 年度	第 11 回	向丘サンダース	19
16 年度	第 12 回	向丘サンダース	20
17 年度	第 13 回	富士見台ウルフ少年野球クラブ	20
18 年度	第 14 回	鷺沼ヤングホークス	19
19 年度	第 15 回	馬絹メイツ	19
20 年度	第 16 回	鷺沼ヤングホークス	20
21 年度	第 17 回	馬絹メイツ	21
22 年度	第 18 回	向丘サンダース	21
23 年度	第 19 回	富士見台ウルフ少年野球クラブ 設立 20 周年記念大会	21

＊平成 16 年度から 21 年度まではジャビットカップ争奪杯と併催

ジャビットカップ争奪杯

平成 年度	開催回	優勝チーム	参 加 チーム数
22 年度	第 7 回	南野川ブルーアローズ	8
23 年度	第 8 回	富士見台ウルフ少年野球クラブ	8

＊ 22 年度より「春季大会」のベスト 8 にて実施

新人戦

平成 年度	開催回	優勝チーム	参 加 チーム数
21 年度	第 1 回	南野川ブルーアローズ	20
22 年度	第 2 回	富士見台ウルフ少年野球クラブ	20

宮前区代表 市大会 歴代優勝チーム



平成 5 年 川少連大会 単独の部
土橋ウルフ



平成 7 年 全学童市大会
土橋ウルフ



平成 8 年 川少連大会 単独の部
野川レッドパワーズ



平成 11 年 川少連 10 周年記念大会 単独の部
宮崎モンスターズ



平成 12 年 川少連大会 単独の部
水沢ライナース



平成 6 年 川少連大会 単独の部
有馬フレンズ



平成 8 年 全学童市大会
有馬フレンズ



平成 10 年 全学童市大会
花の台フラワーズ



平成 12 年 全学童市大会
馬絹メイツ



平成 13 年 全学童市大会
馬絹メイツ



平成 13 年 川少連大会 単独の部
宮崎台バース



平成 17 年 市長杯大会
宮前クラブ（連合チーム）



平成 21 年 川少連 20 周年記念春季大会
南野川ブルーアローズ



平成 22 年 全学童市大会
南野川ブルーアローズ



平成 23 年 川少連大会 連合の部
宮前クラブ



平成 16 年 川少連大会 単独の部
向丘サンダース



平成 19 年 市長杯大会
宮前クラブ（連合チーム）



平成 21 年 市長杯大会
宮前クラブ（連合チーム）



平成 22 年 川少連大会 連合の部
宮前ヤンキース



平成 23 年 市長杯大会
宮前クラブ（連合チーム）

当時の写真が
見つからなかった
宮前区代表
歴代優勝チーム

- 平成 5 年 川少連大会 連合の部
- 平成 6 年 川少連大会 連合の部
- 平成 7 年 川少連大会 単独の部
- 平成 8 年 川少連大会 連合の部
- 平成 10 年 川少連大会 単独の部

宮前ヤンキース
向丘ファイターズ
土橋ウルフ
宮前レインボーズ
花の台フラワーズ

- 平成 10 年 市長杯大会
- 平成 14 年 市長杯大会
- 平成 15 年 市長杯大会
- 平成 17 年 川少連大会 連合の部

宮前クラブ（連合チーム）
宮前クラブ（連合チーム）
宮前クラブ（連合チーム）
宮前ヤンキース

宮前区代表 県大会 ジャビットカップ・チャンピオン大会

歴代優勝・準優勝チーム



平成 5 年 マクドナルド杯
準優勝 鷺沼ヤングホークス



平成 6 年 マクドナルド杯
優勝 有馬フレンズ



平成 8 年 全学童県大会
準優勝 有馬フレンズ



平成 10 年 全学童県大会
優勝 花の台フラワーズ



平成 10 年 TVK ダイクマ杯
準優勝 神木マーキュリーズ



平成 10 年 B・B サンタ杯
優勝 花の台フラワーズ



平成 13 年 マクドナルド杯
準優勝 馬絹メイツ



平成 15 年 東京新聞旗
優勝 宮崎台バーズ



平成 15 年 B・B サンタ杯
優勝 宮崎台バーズ



平成 16 年 TVK・糸でんわ杯
優勝 向丘サンダース



平成 16 年 B・B サンタ杯
準優勝 向丘サンダース



平成 16 年 ジャビットカップ・チャンピオン大会
優勝 向丘サンダース



平成 17 年 東京新聞旗
準優勝 有馬こども会



平成 17 年 マクドナルド杯
準優勝 リトルグリーンズ



平成 17 年 ジャビットカップ・チャンピオン大会
優勝 馬絹メイツ



平成 17 年 ジャビットカップ・チャンピオン大会
準優勝 富士見台ウルフ少年野球クラブ



平成 18 年 専修大杯
準優勝 野川レッドパワーズ



平成 18 年 ジャビットカップ・チャンピオン大会
優勝 野川レッドパワーズ



平成 21 年 ジャビットカップ・チャンピオン大会
準優勝 馬絹メイツ



平成 22 年 ジャビットカップ・チャンピオン大会
準優勝 南野川ブルーアローズ



歴代役員・会計監査

平成	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年
会 長	水野 俊明	水野 俊明	水野 俊明	水野 俊明	水野 俊明	水野 俊明	水野 俊明	水野 俊明	水野 俊明
副会長	青木 惇	相馬 和紀	相馬 和紀	相馬 和紀	相馬 和紀	相馬 和紀	相馬 和紀	相馬 和紀	相馬 和紀
	相馬 和紀	五十嵐 又雄	五十嵐 又雄	五十嵐 又雄	五十嵐 又雄	五十嵐 又雄	五十嵐 又雄	五十嵐 又雄	五十嵐 又雄
	五十嵐又雄	寺田 年男	寺田 年男	栗原 茂	栗原 茂	栗原 茂	栗原 茂	栗原 茂	栗原 茂
	寺田 年男	久保浦 省蔵	久保浦 省蔵	久保浦 省蔵	久保浦 省蔵	久保浦 省蔵	久保浦 省蔵	久保浦 省蔵	久保浦 省蔵
	井上 寿康	加藤 恵喜	加藤 恵喜	軽部 恒久	軽部 恒久	軽部 恒久	軽部 恒久	軽部 恒久	軽部 恒久
	久保浦 省蔵								
	加藤 恵喜								
事務局長	栗原 茂	栗原 茂	栗原 茂	糸賀 節	糸賀 節	糸賀 節	糸賀 節	糸賀 節	糸賀 節
審判部長	五十嵐又雄	小堀 良夫	小堀 良夫	平田 義夫	平田 義夫	平田 義夫	平田 義夫	内村 澄弘	内村 澄弘
会 計	宮島 茂	宮島 茂	宮島 茂	軽沢 孝	軽沢 孝	軽沢 孝	軽沢 孝	後藤 哲治	後藤 哲治
	堂山 繁満					後藤 哲治	後藤 哲治	角田 達也	角田 達也
会計監査	山本 保夫	山本 保夫	山本 保夫	宮島 茂	宮島 茂	宮島 茂	宮島 茂	西原 久雄	西原 久雄
	古田 哲朗	堂山 繁満	堂山 繁満	木村 成男	木村 成男	伊藤 景介	伊藤 景介	河野 恭一	河野 恭一

平成	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年
会 長	水野 俊明	相馬 和紀	相馬 和紀	相馬 和紀	相馬 和紀	相馬 和紀	相馬 和紀	相馬 和紀	相馬 和紀	相馬 和紀
副会長	相馬 和紀	五十嵐 又雄	五十嵐 又雄	五十嵐 又雄	五十嵐 又雄	五十嵐 又雄	栗原 茂	栗原 茂	栗原 茂	栗原 茂
	五十嵐又雄	栗原 茂	栗原 茂	栗原 茂	栗原 茂	栗原 茂	笠原 誠一	笠原 誠一	笠原 誠一	笠原 誠一
	栗原 茂	金子 昇	金子 昇	金子 昇	金子 昇	金子 昇	小笠原春夫	小笠原春夫	小笠原春夫	小笠原春夫
	金子 昇	内村 澄弘	内村 澄弘	内村 澄弘	勝毛 信一	勝毛 信一	勝毛 信一	勝毛 信一	松井 秋彦	松井 秋彦
事務局長	笠原 誠一	笠原 誠一	笠原 誠一	笠原 誠一	笠原 誠一	笠原 誠一	佐々木 吉正	佐々木 吉正	佐々木 吉正	佐々木 吉正
審判部長	内村 澄弘	内村 澄弘	内村 澄弘	内村 澄弘	勝毛 信一	勝毛 信一	勝毛 信一	勝毛 信一	勝毛 信一	勝毛 信一
会 計	後藤 哲治	後藤 哲治	後藤 哲治	後藤 哲治	斉藤 法明	斉藤 法明	角田 達也	角田 達也	角田 達也	角田 達也
	小坂 幸一	斉藤 法明	斉藤 法明	斉藤 法明	柴田 真	柴田 真	佐藤 亨	佐藤 亨	佐藤 亨	佐藤 亨
会計監査	西原 久雄	西原 久雄	西原 久雄	西原 久雄	西原 久雄	西原 久雄	後藤 哲治	後藤 哲治	後藤 哲治	後藤 哲治
	河野 恭一	河野 恭一	河野 恭一	河野 恭一	後藤 哲治	後藤 哲治	齊藤 正志	齊藤 正志	齊藤 正志	齊藤 正志

平成 23 年度 役員・審判部



役 員



審判部

協賛団体 一覧

有馬こども会野球部後援会	ラーメンの名門 元祖札幌や 野川店	株式会社 誠屋	喰べ処飲み処 和馬
Ms' garage	有限会社 春日商事	モスバーガー 梶ヶ谷店	有限会社 神碩瓦店
株式会社 丸正フレッシュ	フォトスタジオ野川	モスバーガー 宮崎台店	小僧寿し 平店
山本造園	居酒屋・食事処 まりも	靖和	菅生興業 株式会社
有馬フレンズ	有限会社 三井スポーツ	株式会社 やまかわ	株式会社 スーパーやまだ
葵扇寿司	有限会社 ミヤダイ不動産	有限会社 エルナ	矢沢クリーニング店
株式会社 城南美創	野川レッドパワーズ	蕎麦処 大隈庵	創作料理家 わかまつ
住友生命保険相互会社	いのうえクリニック	道とん堀 川崎菅生店	味ざん 宮前本店
株式会社 グリーンスポーツ	スターフラワーズ	名倉堂接骨院	岡本歯科医院
庄や 鷺沼駅前店	セブン・イレブン 川崎宮前店	株式会社 フシキ	公文式 けやき平教室
ファミリーマート 八百国有馬店	花の台フラワーズ父母会	水沢ライナーズ父母会	グリーン薬局
篠崎工務店	有限会社 マコト酒店	田村公認会計士事務所	けやき
居酒屋 番屋	鯉寿し 鷺沼店	トキワスポーツ店	狛江ボーイズクラブ
宮前平グリーンハイツ歯科	スポーツオーソリティー 港北ニュータウン店	西岡税務会計事務所	小泉農園
ユウ塗装	せいや	酒彩蕎麦楽 芳寿	ひばり幼稚園
川崎和恵総合印刷 株式会社	チャーちゃん	やき鳥 省ちゃん	メンズヘアー・ベビー
白幡台イーグルス父母会	氷工房 石ばし	あい鷺沼整骨院	株式会社 RIO運送
富士電タクシー 富士電物流 株式会社	正治製作所	株式会社 ケイティアンドワイズ	リトルグリーンズ コーチ会
横浜青葉ボーイズ	株式会社 ジーアール	居酒屋 ひよっこ	NPO法人 青葉緑東リトルシニア
株式会社 岩村洋一菅生葬儀社	東耀 有限会社	スナック ロス ガトス	川崎北リトルシニア
株式会社 小松建材店	Family Mart 宮前小台二丁目店	中華 虎	株式会社 共同写真企画
宝養生資材 株式会社	馬絹メイツ後援会	居酒屋 タやけ 子やけ	セレサ川崎農業協同組合
能登屋	増田屋 有馬店	宮崎華園	プラス・エー
サークルK 川崎野川店	らく遊	有限会社 宮崎不動産	横浜青葉リトルシニア
セブン・イレブン 川崎野川店	ファミリーマート 川崎梶が谷駅前店	もものか保育園	



がんばれ東北 心のチカラ

2011年3月11日、巨大地震が東北の地を襲う。黒い大津波が街を流し去る。日本の過去の歴史にも類を見ない、未曾有の大惨事。私たちは、この災害を忘れることはあるまい。

宮前区少年野球連盟とその加盟各チームは、被災地の野球少年・少女に笑顔を、元気を取り戻して欲しく、その為の活動を震災直後から開始しました。

野球道具を被災地の子どもたちへ送ろう。その活動の記録を、
今ここに改めて記します。記憶が風化してしまわぬよう、記録として
留めておきます。



各グラントに、募金箱を設置。



連盟所属の全選手が区大会
はもちろん、上部大会でも
このステッカーをヘルメッ
トに貼り、試合に挑んだ。



連盟ホームページでも活動呼び掛ける。

被災地の子どもたちへ元気を！



連盟設立20周年記念大会のパンフレット。
被災地の方々へのお見舞いと、義援活動に
賛同いただいた広告主様に感謝を込めた裏
表紙。

加盟チームへ、活動のための
ロゴマークデータを配付。

この義援金で宮前区少年野球連盟では、復興の時期をみはからい、被災地の子どもたちへ野球道具を送ります。

2011 年 7 月 15 日 (金) タウンニュース宮前区版

2011 年 7 月 10 日 (日) 読売新聞 朝刊 神奈川県版

被災地に道具寄贈

選手らが「10円募金」呼びかけ



試合前と「がんばれ東北」と書かれたステッカーを貼ったヘルメットを手にする各チームのキャプテンたち。＝9日、宮崎第一公園球場

[illegible]

能たといふ。
そこで、「野球をやられても出来ない仲間、野球道具を贈り、明日への希望を贈ると」と、所屬金1000の選手から幾度金

を募り、今後、試合会場などでの募金を継続する。選手たちは「ヘルメットに「がんばれ東北」のチカラ」と書かれたステッカーを貼って、試合や練習に臨んでいる。

同通票の相馬市役所長は「予想以上に集まり、とてもうれしく、ありがたい。彼力だが、今後支援を続けていきたい」と語った。

南青森ワイヤースの近藤英雄（むすね）は「ちょっと役所に立ちたいみんなが、この元気が被災地、贈けたらいい」と笑顔を露げたと

2011年7月17日(日)
宮城県名取市少年野球育成会へ
上記写真の野球道具を贈る。

- ボール（軟式 C 号球） 47 ダース
- グローブ 56 個
- ミット 12 個
- バット 27 本
- アンダーストッキング 300 足
- バットケース付きリュック 1 個
- シューズケース 20 個



被災地の仲間へ 届け希望



募金活動に取り組んだ少年野球チームのキャプテンたち（9日、川崎市宮前区内で）

川崎の少年チーム

東日本大震災で壊滅した宮城県名市の少年野球チームは、バットやグローブ、ボールなどの野球用品を助けるため、「宮城県少年野球連盟」に申し出て、活動資金を集めた。川崎市が、宮城第一公立少年野球会（同市）で行われた秋季少年野球大会（義売新聞活動結局後援）の開会式で、活動結果を報告した。集まった義売金約600円で、チーム分の道具を購入し、今月中旬に現地に送る。

同連盟によると、名取市では、グラウンドが廃材置き場などに使われ、グラウンドが不足していたりと、練習もままならない状況にある。

野球道具贈るため募金
川崎の少年チーム

能たといふ。
そこで、「野球をやられたくても出来ない仲間、野球道具を贈り、明日への希望を贈ると」と、所屬金1000の選手から幾度金

を募り、今後、試合会場などでの募金を継続する。選手たちは「ヘルメットに「がんばれ東北」のチカラ」と書かれたステッカーを貼って、試合や練習に臨んでいる。

同通關の相馬市役所長は「予想以上に集まり、とてもうれしく、ありがたい。彼力だが、今後支援を続けていきたい」と語った。

南青森ワイルダースの近藤英雄選手(右)は「ちょっと役目に立ちたいみんななので、元氣も被災地に届けた」と、笑顔を露げている。

本年は宮前区少年野球連盟設立 20 周年と記念すべき年でありました。しかし、3 月 11 日には、わが国にとっても未曾有とも言うべき東日本大震災が起き、尊い多くの人命が失われました。更に、これに伴う福島第一原子力発電所の事故も収束に向かいつつありますが、現在も多くの方々が避難所生活を余儀無くされており、一刻も早い復興を願うばかりです。

本年の春先は連盟にとって輝かしいスタートを切るはずでしたが、この大震災をきっかけに、日本国中において自粛ムードが高まり、3 月 29 日開催予定であった連盟主催の「20 周年記念イベント」も延期せざるを得ない状況となりました。また、各チームにおいても同様に子供達を楽しみにしていた行事なども延期あるいは中止になることが多々あったことと思います。

しかし、世の中の悲観的なムードとは裏腹に、メインランドである宮崎第一公園を見渡すと、周りの木々は何事もなかったように緑鮮やかな風景を醸し出し、子供たちの笑顔も、例年と全く変わることはなく安心したものです。反面、被災者の方々のことを考えると、「野球ができる幸せ」というものも改めて実感しました。

この事をきっかけに、連盟では被災地の子供達に野球の道具を贈り、この宮前の子供達と同じように野球ができる喜びを味わってもらいたいと考えたところ、各チームの多大なるご協力により、所期の目的が達成できたことを改めて感謝申し上げます。

わが国における国内総生産の潜在成長率は一般的には 1 % 台前半と言われており、将に成熟した低成長国家となりました。社会保障費や子供に対する教育費が着実に伸びている半面、失業者の増大や個人所得の低迷など家計部門は厳しい状況が続いています。これにより、わが国の少子化は今後も続くことが予想され、一部のチームを除き選手の確保が難しいとの声を最近良く耳にすることで、一抹の不安を感じています。

結びになりますが、皆様の益々のご健勝をお祈りするとともに、少年野球の素晴らしさを後世に伝え続け、宮前区少年野球連盟が 30 年、40 年、そして未来永劫に繁栄することを願うばかりです。

平成 23 年 12 月
宮前区少年野球連盟
設立 20 周年記念誌制作委員会

委員長 笠原 誠一

宮前区少年野球連盟 設立 20 周年記念誌

「夢・未来・宮前」

● 発行人

相馬 和紀（宮前区少年野球連盟 会長）

● 編集&編集協力

青木 明子（プラス・エー）
青木 淳一（プラス・エー）
荒金 正康（有馬フレンズ）
石橋 徳春（馬絹メイツ）
井上 雅央（有馬フレンズ）
内田 篤生（富士見台ウルフ少年野球クラブ）
小西 弘道（馬絹メイツ）
齊藤 正志（花の台フラワーズ）
多田井 龍太郎（花の台フラワーズ）
豊島 亨（有馬フレンズ）
中尾 吉宏（花の台フラワーズ）
西村 久徳（宮前区少年野球連盟）
根本 雅哉（花の台フラワーズ）
肥後 偉大（松風スラガーズ）
肥後 直枝（松風スラガーズ）
古野 達也（馬絹メイツ）
横田 亜紀子（ラジオグラフィー）

※氏名 50 音順

● 2011 年 12 月発行

宮前区少年野球連盟
設立 20 周年記念誌制作委員会

● 宮前区少年野球連盟公式サイト

<http://www.miyamaejbl.com/>

● 少年野球応援 Blog 『少年野球 晴耕雨読』

<http://t-tessey9694.blogspot.com/>